

【説明】

本研修会の趣旨について



福岡県立社会教育総合センター
社会教育振興室 調査・研修班
社会教育主事 嶋本光司

将来の予測が困難な時代

人口減少

少子化の深刻化

地域コミュニティの希薄化

DX化

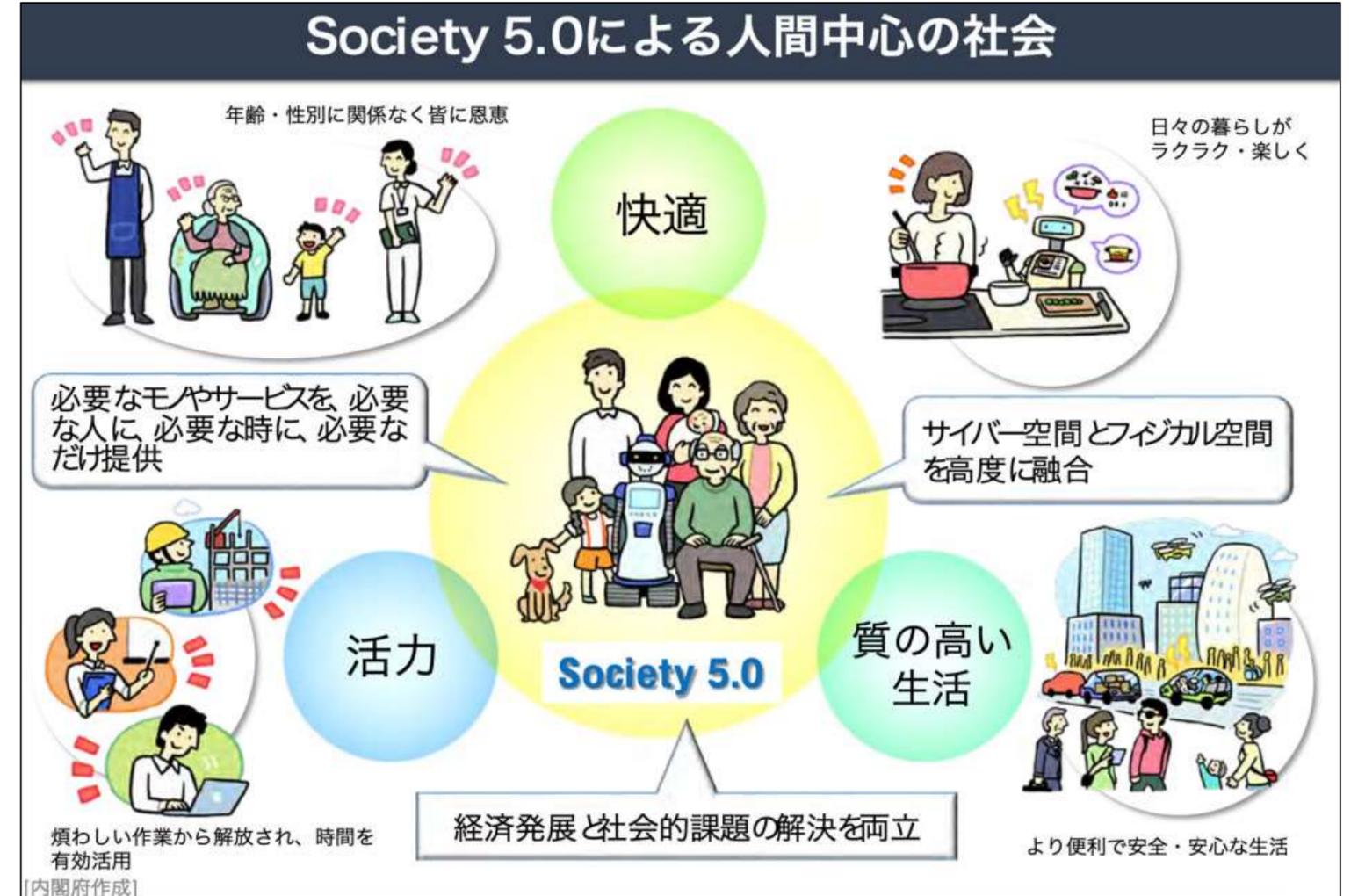
グローバル化

複雑化・困難化した課題の解決

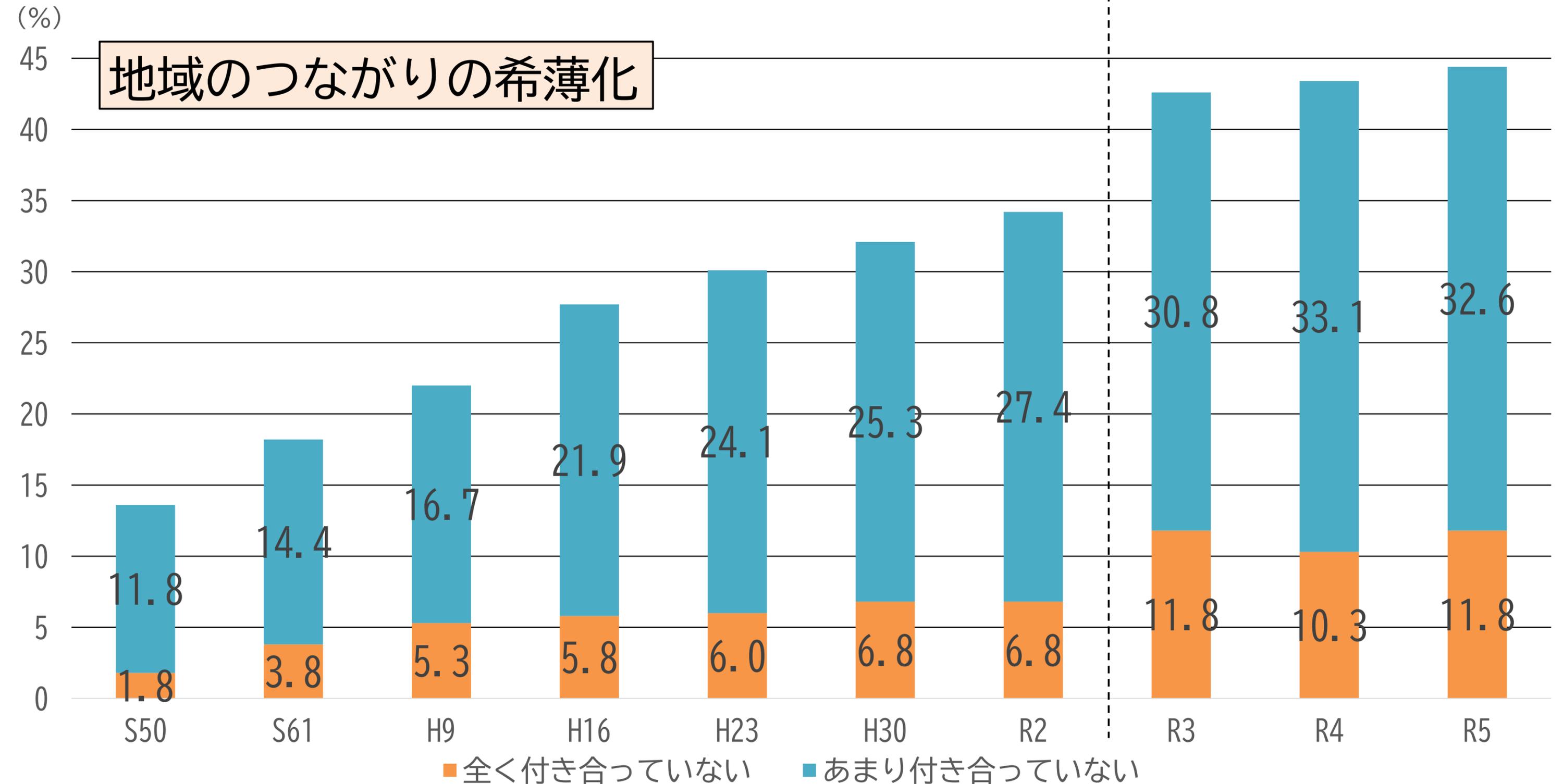
人生100年時代

共生社会

「こどもまんなか」社会



現在の地域での付き合いの程度



「社会意識に関する世論調査(令和6年3月・内閣府)」から

子どもを取り巻く環境

社会

Society5.0

共生社会

DX化

グローバル化

地域

教育力の低下

地域コミュニティの希薄化

少子高齢化

人口減少

家庭

共働き

核家族化

人材不足
後継者不足

SDGs

学校

不登校

多忙

学力向上

〇〇教育

伝統文化の継承

こどもまんなか
社会

子ども

いじめ

GIGA
スクール

体力向上

自然災害

生成AI

クレーム
対応

再編
統廃合

子どもたちにつけたい資質・能力

今後、社会において求められる能力

■ “答えのない課題” に最善解を導くことができる能力

■ 分野横断的な幅広い知識・俯瞰力 など

(参考)学習指導要領改訂における3つの視点

- 社会の激しい変化の中でも何が重要かを主体的に判断できること
- 多様な人々と協働していくことができること
- 新たな価値を創造していくとともに
新たな問題の発見・解決に繋げていくことができること

基本的な生活習慣

体力

学力

やり抜く力

辛抱する力

思いやり

自制心

社会性

協調性

規範意識

など

国の動向 第4期教育振興基本計画(令和5年6月16日・閣議決定)

2つのコンセプト

持続可能な社会の
創り手の育成

日本社会に根差した
ウェルビーイングの向上

5つの基本的な方針



16の目標と基本施策

目標

9

学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上



基本施策

・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 他

地域のコミュニティの基盤を支える
今後の社会教育の在り方と推進方策について(諮問)

識者の意見を求めること

【主な審議事項】

社会教育人材を中核とした
社会教育の推進方策

社会教育活動の推進方策

国・地方公共団体における
社会教育の推進体制等の在り方

地域と学校の連携・協働の更なる推進方策

- ・ コミュニティ・スクールとの一体的取組の更なる推進に向けた地域学校協働活動の充実
- ・ 地域学校協働活動推進員等の配置促進と専門性・資質の向上
- ・ PTAや子供会を含む社会教育関係団体の活動と地域学校協働活動との連携の推進
- ・ 家庭教育支援の促進

地域と学校の連携・協働

連携

めざす方向やゴールが必ずしも同じではない状態での協力
(それぞれのやり方で)

支援 … 地域から学校への一方通行

協働

関わる人の異なる教育観を
取り込んだうえで、
同じゴールに向けて協力し合う

岡山大学 熊谷慎之輔氏

地域と学校がそれぞれ「**第三者**」の意識であり、
バラバラな目標に向かっているから「**貸し借り**」になってしまう



地域と学校がお互いに「**当事者**」となり、**共通の目標**に向かっていく

文部科学省 木村直人氏

福岡県の「地域と学校の連携・協働体制」の現状

【コミュニティ・スクール導入率】

44.5%

【地域学校協働本部整備率】

68.4%

※いずれも小学校・中学校・義務教育学校

「令和5年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査(令和5年11月28日・文部科学省)」から

【(地域学校協働活動)事業を
実施する上で、課題を感じている】

市町村(行政)

98% (44/45市町村)

学校

84% (302/360校)

地域学校協働活動推進員

80% (257/322人)

- ・教職員に余裕がない。理解が不十分。
- ・推進員がない。後継者がいない。
- ・行政と、学校・地域・推進員との連携が不十分。
- ・地域、PTA、保護者の協力・理解が不十分。
- ・参考事例となる情報やノウハウ・ツールがない。

「令和5年度地域学校協働活動事業アンケート調査結果(令和6年3月12日・福岡県教育委員会)」から

本日の研修

〈趣旨〉 地域全体で子供達の成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、**関係者の理解促進**と**連携の構築**を図り、**今後の取組の充実に繋げる**機会とする。



【講話】 子どもたちの未来のために、今私たちにできること
～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の理解と推進～

文部科学省CSマイスター

三鷹市教育委員会統括スクール・コミュニティ推進員 四柳 千夏子 氏



【演習】 お悩みマッチング

～せっかく篠栗来たんならヒントつかんで帰らん？～

社会教育総合センター 嶋本 光司